

多機関共同研究用

研究課題名：救急現場への高機能カメラ導入による情報共有効率化の検証

1. 研究の対象

2023年4月1日～2025年3月31日に当院ドクターカーや当院当番日のドクターヘリによる診療を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

ドクターカーやドクターヘリは、救急車要請を受けた消防署が必要と判断したときに要請されます。その判断となる根拠は、119番通報内容から受け取った症状の内容や推定される疾患の重症度や緊急度、外傷であれば事故の規模や内容になります。そのため、ドクターカーやドクターヘリの医師、看護師が対応する患者さんの中には、非常に重篤な状態にある方がいらっしゃいます。そうした患者さんが病院についてからより早く、より適切な診察や検査、治療を受けられるためには、病院に到着する前からの情報の共有がとても大切です。今までは、診察や処置を終えた医師やその指示を受けた救命士が電話で状況を伝えることでしか、情報の共有は行えませんでした。そのため、スピードや情報量、正確さに限界がありました。

今回、高機能カメラを診療場面に設置することで、医療機関への情報共有がより早く、詳細にできるようになるかの検証を行います。今回使用するカメラは現場で細かな設定を行う必要がなく、撮影する映像はあらかじめ接続と閲覧を許可されたもののみが閲覧できるシステムになっています。

また、重症外傷などの患者さんでは搬送中も含め状態の変化が起こりやすく、カメラを通して状態を複数の医師で評価できることで、そうした状態の変化にもより早く気づくことができるかについても合わせて検証していきます。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2025年09月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 診療中の現場状況および傷病者のバイタル、現場での実施処置についての映像、傷病者への診療開始時刻、診療終了時刻、現場離脱時刻（既存の活動記録として平時より取得）

カルテ番号（情報管理に使用）、年齢、性別、既往歴、合併症、バイタルサイン（体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度）、画像検査結果（X線、CT、MRI、血管造影検査）、治療歴（治療内容、治療効果）

試料：なし

4. 情報の取扱い

撮影された映像の一部は、画質や撮影条件の調整のため研究共同機関であるリコージャパン株式会社の担当者が供覧することがございます。個人情報等については、当院において適切に保管・管理いたします。

5. 研究組織

[研究代表機関]

佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター 教授 阪本雄一郎（研究代表者）
〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号
電話番号：0952-34-3160

[共同研究機関]

リコージャパン株式会社 有吉一峰

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター

担 当 者：救急医学講座 助教 木庭真由子

電話番号：0952-34-3160

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2025年9月30日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。